

# 「社会を明るくするため

に」

小田原市立国府津中学校

二年 山中 大空

僕が社会を明るくするためにあいさつをする、地域のイベントに参加するなど人と関わることで社会が明るくなり、日本国内でも争いが無くなると思いますこのテーマにしました。

一つ目のあいさつについてです。あいさつは人の目を見なくても言葉で会話をしているため外国人が話しかけてきても、面接でも会話をするのでメリットしかないです。ですがデメリットとして、本当に心から自分が生きていると感じられていない人は職に恵まれない人もいれば、自分に負担を掛けすぎて他界してしまう人がいました。やはり一人一人が会話をしていけないと他界してしまう人がいるから気を付けようと思います。そこで今の

社会ならインターネットを使い宣伝することができ、ホームレスや障害者の手助けをした  
りあるいは昔みたいに戦争が無くなるほどの  
明るさになるといいと思います。

二つ目は、地域のイベントに参加すること  
の良さは地区の人と交流することで災害の避  
難した場所で仲良くした地域の皆さんや地区  
の皆さんがいたら「快適に過ごせるんじゃない  
かな」と思います。次にメリットとして交  
流して、お祭りや忘年会に誘われたりその  
場所で明るくなるきっかけだと思いました。  
そして、デメリットはやっぱり揉め事が増え  
てしまいます。その理由としてお酒や犯罪が  
起こりやすくなってしまふところだからデメ  
リットになってしまいます。

そこでそのデメリットを解消できる方法も  
あります。それはその会場にポスターやル  
ール表を貼り僕たちに有利な条件でポスターや  
ルール表を作れば相手側が何も言えずに誰も  
文句も言えずに周りの人に少し迷惑が掛かる

が社会的には明るくなるのでいいのかと思います。少し言い合ったら意味がないので気を付けて行いましょう。揉め事が起きると社会を明るくするためにではなくなってしまうので気をつけましょう。

三つ目は一つ目と二つ目を比較してみましよう。一つ目は障害者の人達を取り上げました。二つ目が地域のイベントのことについて取り上げました。この二つの共通点は困っている人が出てくる人がいるところです。困っている人が出てくると手助けするものだがその一方、助けない人もいます。社会を明るくするための活動に関して興味ない人もいます。

では活動に加担してくれない人の特徴として興味がない、どうしたらいいのかわからない、めんどくさそう、もっと若い人を助けたいという今救える命に目を向けない人たちが活動に協力してくれませんか。ですが、活動に協力してくれる人の特徴はよく周りが見れていて、今の人生を一生懸命に生きてる人が今

の社会を明るくする活動に大きく活躍します。  
これからの社会に大切なのはいろいろな視点を  
持っていて他人にも視点を向けられる人が  
これからの社会をまとめる人だと思います。  
ます。

最後にまとめです。

社会を明るくするために必要なのは困って  
いる人に手を差しだせる人と発想力豊かな人  
が社会を明るくします。今までのことを踏ま  
えてこの世の中は戦うだけで解決するのでは  
なく話し合いをして解決して行けば世界は平  
和でいられるかもしれないから小さなことか  
らコツコツやろうと思った。僕たち中学生も  
できることを探して大人に少しでも加担でき  
るように頑張りたいと思います。難しいと思  
っても別の視点から考えようと努力したいと  
思います。